

さいたま市立病院 治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2019年10月9日(水) 16：01～ 16：31
開催場所	さいたま市立病院 東棟3階 講義室
出席委員名	出席者：堀之内 宏久、佐藤 清二、大熊 潔、大森 さゆ（※途中退席）、小川 裕美子、石井 素子、永堀 尊子、越田 歩、肥留間 美城
議題及び審議結果を含む議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① MSD 株式会社の依頼による MK-3009 第Ⅱ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題② IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による高リスクの小児を対象とした MEDI8897 の第2/3相臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同意説明文書の変更について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題③ 協和化学工業株式会社の依頼による KCI002 の小児を対象とした第3相臨床試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>治験実施の妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題④ 第一三共株式会社の依頼による 非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b (エンドキサバン) 第Ⅲ相試験</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p> <p>議題⑤ バイエル薬品株式会社による An international, multicenter, randomized, double-blind, placebo-controlled phase 3 trial investigating the efficacy and safety of rivaroxaban to reduce the risk of major thrombotic vascular events in patients with symptomatic peripheral artery disease undergoing lower extremity revascularization procedures      下肢血行再建術施行後の症候性末梢動脈疾患患者を対象とした重大な血栓性血管イベントの発現リスクの低減におけるリバーロキサバンの有効性及び安全性を検討する国際共同、多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照第Ⅲ相試験 (VOYAGER PAD)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当該治験薬で発生した重篤な副作用について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</li> </ul> <p>審議結果：承認</p>

特記事項	【審議事項】 議題① 1 施設からの審議依頼による。 議題② 1 施設からの審議依頼による。 議題③ 1 施設からの審議依頼による。 議題④ 1 施設からの審議依頼による。 議題⑤ 1 施設からの審議依頼による。
------	---